

(様式 1-3)

福島県（川俣町）再生加速化事業計画 再生加速化事業等個票

平成 26 年 4 月時点

※本様式は 1-2 に記載した事業ごとに記載してください。

N0.	1	事業名	個人線量計校正事業		事業番号	(3)-11-1
交付団体		川俣町	事業実施主体（直接/間接）		直接	
総交付対象事業費		2,938（千円）	全体事業費		2,938（千円）	
再生加速化に関する目標						
避難指示解除前に希望する住民に対する個人線量計の貸与・測定を実施し、放射線に関する住民の不安の解消を図る。						
事業概要						
区域見直しに伴い、山木屋地区住民が自宅へ頻繁に立ち入ることから町保有の個人線量計を貸出しし、線量を把握する必要がある。 線量管理として町保有の個人線量計を貸し出すが、これらは校正を行う必要がある。 本事業は、町保有の個人線量計（海外から寄贈されたもの）、計 70 台について、校正を実施するものである。						
当面の事業概要						
<平成 26 年度> 町保有の下記の個人線量計（海外から寄贈されたもの）、計 70 個について、校正可能な事業者により事業を委託して校正を実施する。費用は合計 2,938 千円。 （ア） ECO TEST 社 MKS-05（γ線用半導体サーベイメータ扱い。β線についての試験・校正なし。） 64,000 円 $\times$ 30 台 $\times$ 1.08=2,073,600 円。 （イ） ECO TEST 社 DKG-21（X 線用個人線量計扱い。線量率の校正なし。） 20,000 円 $\times$ 40 台 $\times$ 1.08=864,000 円。						
地域の再生加速化との関係						
地域の再生加速化に必要な、放射線に関する住民の不安の解消を達成するために、必須の事業である。						
関連する事業の概要						
個人積算線量計管理業務委託事業、モニタリングポスト設置事業、ホールボディカウンター事業と併せて、放射線に関する住民の不安の解消を図る。						
※効果促進事業等である場合には以下の欄に記載。						
関連する基幹事業						
事業番号						
事業名						
交付団体						
基幹事業との関連性						

(様式 1-3)

福島県（川俣町）再生加速化事業計画 再生加速化事業等個票

平成 26 年 4 月時点

※本様式は 1-2 に記載した事業ごとに記載してください。

N0.	2	事業名	原子力災害に係る損害賠償相談会等業務		事業番号	(3)-11-2
交付団体		川俣町	事業実施主体（直接/間接）		直接	
総交付対象事業費		692（千円）	全体事業費		692（千円）	
再生加速化に関する目標						
帰還後の生活再開等への様々な不安の解消を達成する。						
事業概要						
川俣町の住民や事業者等に対する東京電力の原子力災害による損害賠償を速やかに進め、避難を余儀なくされた方々の早期の生活再建と帰還促進を図ることを目的として、川俣町への弁護士の派遣により原子力災害に係る損害賠償相談会を開催する。						
当面の事業概要						
<平成 26 年度> 定期的に、原子力災害に係る損害賠償相談会等を開催する。費用は 693 千円。 ① 開催要領：毎月 1 回・土曜日、川俣町保健センター（予定）にて相談会を 5 時間開催する。 ② 費用：謝礼：55,685 円 （謝礼：50,000 円、源泉所得税及び復興特別所得税：5,685 円）×12 回=668,220 円 交通費：960 円（福島駅東口-川俣町役場前。片道）×2（往復）×12 回=23,040 円 合計：668,220+23,040=691,260 円						
地域の再生加速化との関係						
地域の再生加速化に必要な、帰還後の生活再開等への様々な不安の解消を達成するために、必須の事業である。						
関連する事業の概要						
※効果促進事業等である場合には以下の欄に記載。						
関連する基幹事業						
事業番号						
事業名						
交付団体						
基幹事業との関連性						